

(2) 一般教科教育設備の充実状況

独立校 併置校の別	学校規模	昭和42年度末充実				昭和43年度充実			昭和43年度末充実	
		学校数	基準金額	充実金額	充実率	学校数	充実金額	充実率	充実金額	充実率
独立校 併置校	I	32	千円 167,476	千円 40,382	% 24.1	15	千円 5,733	% 3.4	千円 46,115	% 27.5
独立校 併置校	II	8	48,894	13,173	26.9	0	0	0	13,173	26.9
	計	40	216,370	53,555	24.7	15	5,733	2.7	59,288	27.4

5 家庭科教育体質改善

高校における家庭科教育の体質改善のため県内5地区の中学校に施設（ホームマネージメントハウス）を3ヶ年計画、設備を4ヶ年計画で整備充実すべく第2年次分として次のとおり実施した。

(施設)

整備校
相馬農業高等学校（新規）
四倉高等学校（〃）
工事費 5,850千円 S 264m² (1校 132m²)

(設備)

整備校
相馬農業高等学校（新規）
四倉高等学校（〃）
若松女子高等学校（継続）
郡山女子高等学校（〃）
設備費 2,000千円 (1校 500千円)

第8節 教育職員の免許

教育職員免許法は、教員に対して各相当の免許状を所持することを規定している。本県におけるこれら教員の養成の場として、福島大学を始め数個所の私立大学及び短期大学がこれにあたっている。これら大学及び短期大学卒業者にあっては、教育職員免許法第5条により卒業と同時に、文部省の課程認定にもとづく各相当の免許状が授与される。また現職にある教員にあっては、免許法第6条により一定の経験と必要単位の修得により上級の免許状が取得できるので、各人がその研修につとめて早い機会に上級の免許状を取得することが望まれている。

今年度においては、特殊学級の増から、養護学校教諭2級普通免許状取得のための単位を取得しようとする者が増えており、夏季免許法認定講習においては、定員50名に対し、

100名近くの希望者が集り、大会議室を利用してのマンモス講義が行なわれた。

さらに教育職員免許法の解釈及び免許関係事務の適正な執行を期するため、教育事務所、県立学校、私立学校の免許事務担当者会議を開催した。

| 本年度における教育職員免許状の授与状況は、教育職員検定によるものが約60%、教育養成大学の卒業生に対して授与したものが約40%となっている。

○免許状種別の授与件数は次のとおりである。

小学校教諭1級普通免許状	670件
小学校教諭2級普通免許状	93件
中学校教諭1級普通免許状	610件

中学校教諭2級普通免許状	495件
高等学校教諭1級普通免許状	188件
高等学校教諭2級普通免許状	321件
幼稚園教諭1級・2級普通免許状	336件
養護教諭1級・2級普通免許状	20件
盲・聾・養護学校教諭1級・2級普通免許状	17件
各種臨時免許状	404件

2 教育職員免許事務担当者会議の開催

教育職員免許法の解釈及び免許関係事務の適正な執行をはかるため、教育職員免許事務担当者会議を下記のとおり開催した。

期日	会場名	参集対象校	参集人員
6月25日	県庁舎会議室	全教育事務所	20名
12月9日	若松女子高等学校	会津方部の県立学校、私立学校	25名
12月10日	安積女子高等学校	県南方部の県立学校、私立学校	28名
12月12日	磐城女子高等学校	いわき方部の県立学校、私立学校	20名
12月13日	富岡高等学校	相双方部の県立学校、私立学校	20名
12月16日	福島女子高等学校	県北方部の県立学校、私立学校	21名

3 免許法認定講習

本年度においては、夏季免許法認定講習、幼稚園保育内容の研究講習、養護教諭資格付与講習を実施した。

(1) 夏季免許法認定講習

会場	一般・専門の別	科目	受講者数	付単位数
郡 山 会 場	教科専門科目	図画工作	51	51
		音楽	56	56
		算数	42	42
		職業指導	49	49
教職専門科目		図工科教材研究	55	55
		体育科教材研究	51	51
		理科教材研究	56	56
		工業科教育法	28	28
特殊教育科目		異常児教育	94	94
		異常児の保健	83	83
養護専門科目		学校保健	28	28
		栄養学	39	39